

令和８年度障害福祉関係研修 障害児(者)医療研修事業一覧（令和８年８月21日時点）

研修名	主な内容・企画趣旨	対象者（条件）	開催日程	会場	募集定員	講師	申込み方法	問合せ先	URL
発達障害診療研修	地域で発達障害児者に関わる医療従事者に対して、発達障害へのアプローチや援助の方法を提供し、実践に繋げ人材育成を図る。 講義 「日常の支援から考える発達障害とトラウマ ～困った状況の背景で起きていること～」	精神科医、小児科医、内科医師等、看護師等コメディカル、保健、福祉、教育等の領域の支援者	7/26 (13:30～16:30)	ウイंक あいち	150名	医療療育総合センター 中央病院 児童精神科部長 小野 真樹	あいち電子申請 ・届出システム	県医療療育総合センター 療育支援センター 地域支援課 発達障害者支援センター TEL 0568-88-0811	
精神保健技術研修 「発達障害地域包括支援研修」	国の「かかりつけ医等発達障害対応力向上研修事業」の一環として実施。 発達障害児等のかかりつけ医がどの地域においても一定水準の発達障害の診療、対応を可能とすることを目的とする。 講義（2日間） 国立精神・神経医療研究センターの指導者研修 「発達障害地域包括支援研修」の伝達研修	小児科医、精神科医、内科医等医師、保健師、看護師、精神保健福祉士、作業療法士、言語聴覚士、理学療法士、心理士	(1日目) 9/13 (2日目) 11/8 (10:00～16:00)	刈谷市産業振興センター	120名	愛知県西三河福祉相談センター 児童専門監 医療療育総合センター 中央病院 あいち発達障害者支援センター 副センター長 吉川 徹 名古屋市立大学病院 こころの発達診療研究センター長 山田 敦朗 愛知県医療療育総合センター 中央病院 総合診療部長 加藤 志保 愛知県医療療育総合センター 中央病院 小児心療科医長 井上 絵梨	あいち電子申請 ・届出システム	県医療療育総合センター 療育支援センター 地域支援課 発達障害者支援センター TEL 0568-88-0811	
感覚統合療法講演会	発達障害のリハビリ、特に感覚統合的な視点からのアプローチの方法を学び、地域で実践できる人材の育成を図る。 講義 (1回目) 「感覚統合療法 入門編」 (2回目) 「感覚統合療法 応用編・実践編」	県内の障害児通園施設・保育所・幼稚園・小学校・特別支援学校の関係者・作業療法士・理学療法士・言語聴覚士	(入門編) 12/19 (13:00～16:00) (応用編・実践編) 8/1 2/6 (9:00～16:30)	ウィルあいち 医療療育総合センター	(入門編) 150名 (応用編・実践編) 50名・10名	医療療育総合センター 中央病院 作業療法士 小松 則登 医療療育総合センター 中央病院 作業療法士 渡邊 朱美 医療療育総合センター 中央病院 作業療法士 松田 祥子	あいち電子申請 ・届出システム	県医療療育総合センター 療育支援センター 地域支援課 発達障害者支援センター TEL 0568-88-0811	
遺伝療育講演会	医療・療育・教育現場の支援者が、個々の疾患特性や行動特性に合わせた支援方法について理解を深める。 講演 「～染色体疾患・遺伝子疾患のある子どもへの支援2026～」	染色体及び遺伝子疾患を持つ子どもの支援に関わる医師、看護師、リハビリスタッフ、教員、療育福祉関係者等	10/24 (13:30～16:30)	ウイंक あいち	80名	医療療育総合センター中央病院 医師 稲葉 美枝 作業療法士 小松 則登 医師 加藤 志保	あいち電子申請 ・届出システム	県医療療育総合センター 療育支援センター 地域支援課 医療的ケア児支援グループ TEL 0568-88-0811	
重症心身障害児者 医療療育推進講演会	重症心身障害児者が地域で安心して生活できるよう、支援者として必要な知識、情報を提供し、在宅生活・在宅支援の充実を図る。 講演 「ある小児外科医が歩んだ道と、障害児者医療で見たもの」	重症心身障害児者医療に関わる関係施設職員、 教育、療育、福祉関係者等	7/4 (13:30～15:00)	ウイंक あいち	80名	医療療育総合センター 院長 新美 教弘	あいち電子申請 ・届出システム	県医療療育総合センター 療育支援センター 地域支援課 医療的ケア児支援グループ TEL 0568-88-0811	

令和８年度障害福祉関係研修 障害児（者）医療研修事業一覧（令和８年８月21日時点）

研修名	主な内容・企画趣旨	対象者（条件）	開催日程	会場	募集定員	講師	申込み方法	問合せ先	URL
第12回 東海三県小児在宅医療・福祉・教育研究会	名古屋大学障害児（者）寄附講座との共催 県内の小児期発生の発達の障害のある児（者）の在宅支援体制の拡充を図るため、小児在宅医療・福祉・教育等の関係者が 一同に会する研究会を実施することにより相互に理解を深め、他職種連携の推進に寄与することを目的とする。 ○テーマ 「未定」 ○基調講演 「未定」 ○シンポジウム ①「未定」 ②「未定」 ③「未定」	県内の病院小児科・新生児科・救急担当科等の勤務医、小児在宅医療に関心のある診療所医師、看護師（総合病院関係診療科、訪問看護ステーション、特別支援学校、福祉施設、介護事業所等に勤務する看護師）、理学・作業療法士、教員、研究者、療育福祉関係者等	未定 (13:00～17:00)	ウインク あいち (大ホール)	400名	【 基調講演 】 未定 【 シンポジウム 】 愛知県 未定 岐阜県 未定 三重県 未定	あいち電子申請・届出システム	県医療療育総合センター 療育支援センター 地域支援課 医療的ケア児支援グループ TEL 0568-88-0811	
重症心身障害児者関係施設等支援者研修 「食べるコース」	重症心身障害児者の「食べる」喜びを支援できるよう、障害児者の摂食機能障害や食事に関わる支援方法について、理解を深める。 講義 ①「摂食嚥下の基本 ーセラピストの立場からー」 ②「私たち、こんな感じで食べてます」 ③「やさしい食事を考える」 ④「なにはなくとも口腔ケア」	重症心身障害児者医療支援に関わる医師、看護師、リハビリスタッフ、栄養士、薬剤師、教員、療育、福祉関係者等	9/19 (10:00～15:10)	医療療育総合センター 講堂	48名	医療療育総合センター中央病院 ①言語聴覚士 杉浦 淳子 ①作業療法士 渡邊 朱美 ②認定看護師 鴨下 裕子 ③管理栄養士 稲垣 幸恵 ④歯科衛生士 田中 恵	あいち電子申請・届出システム	県医療療育総合センター 療育支援センター 地域支援課 医療的ケア児支援グループ TEL 0568-88-0811	
重症心身障害児者の呼吸ケア研修	重症心身障害児者の医療を行う上で、呼吸ケアの知識・技術が必要となるため、呼吸障害の病態生理とそれらに対する治療法や対処法を学ぶことで、理解を深めスキルアップを図る。 講義 ①「呼吸障害の病態と内科的管理法 ～長期的視点と医療機器の役割～」 ②「日常生活に取り入れる呼吸理学療法 ～本人・介護者がともに楽になる支援方法のヒント～」 ③「呼吸障害に対する外科治療 ～気管切開術、喉頭気管分離術とその注意点～」 ④「呼吸の原点としての口腔管理と口腔ケア ～口腔病態と口腔ケアのポイント～」	障害児者医療・在宅医療に関わる医師、看護師、訓練士	11/15 (10:00～15:10)	医療療育総合センター 講堂	28名	医療療育総合センター中央病院 ①医師 山田 桂太郎 ②理学療法士 中尾 龍哉 ③医師 大島 一夫 ④歯科医師 加藤 篤	あいち電子申請・届出システム	県医療療育総合センター 療育支援センター 地域支援課 医療的ケア児支援グループ TEL 0568-88-0811	
重症心身障害児者看護実践研修	医療依存度の高い重症心身障害児者の支援に必要な看護技術のスキルアップを図る。 病棟実習・見学 呼吸介助、排痰介助、経管栄養、口腔ケア 人工呼吸器の取扱い、排痰補助装置の説明及び使用場面等の見学	重症心身障害児者支援に関わる看護師	①9/ 9 ②9/10 ③9/11 実習 時間調整中	医療療育総合センター 病棟 講堂	30名 (各10名)	医療療育総合センター 中央病院（実習） 内科混合病棟 外科混合病棟 HCU病棟	あいち電子申請・届出システム	県医療療育総合センター 療育支援センター 地域支援課 医療的ケア児支援グループ TEL 0568-88-0811	

令和８年度障害福祉関係研修 障害児(者)医療研修事業一覧（令和８年８月21日時点）

研修名	主な内容・企画趣旨	対象者（条件）	開催日程	会場	募集定員	講師	申込み方法	問合せ先	URL
行政窓口職員向け研修	窓口業務に携わる行政関係職員が、発達障害に関する基本的な知識や実際の窓口対応時の事例を通して、業務に必要な支援や技量を修得し、窓口でのやり取りがスムーズにできることを目的とする。 講義「発達障害の基礎講座」「親の思い」 ワークショップ「窓口で、その時あなたは」	市町村の児童・障害福祉・住民・保険年金等の窓口担当者、社協等相談担当者、図書館等公共施設の職員	6/30	熱田区役所	60名	愛知県ペアレント・メンター 発達障害者支援センター職員	センターに申し込み	県医療療育総合センター療育センター地域支援課発達障害・療育支援グループ TEL0568-88-0811 内線8109	
親と作るサポートブック研修（支援者向け）	身近な支援者が、サポートブックとは何かを理解し、共に作成するもしくは作成支援ができるようにする。 講義及び実践「サポートブックの作り方・使い方・作成体験」	発達障害の相談・福祉。教育・保育等に関わる、支援員・相談員・教員・保育士・保健師・事業所職員・及び行政職員などの支援者関係者	8/3 9/11 （同内容）	三の丸庁舎 西三河庁舎	各50名	愛知県ペアレント・メンター	あいち電子申請・届出システム	県医療療育総合センター療育センター地域支援課発達障害・療育支援グループ TEL0568-88-0811 内線8109	
わかりやすいADHD基礎講座	発達障害、特にADHDについてその特性から対応の仕方まで体系的に学ぶことを目的とする。 講演 「分かりやすいADHD基礎講座～困った行動を支援の手掛かりに変える～」	発達障害の相談・福祉。教育・保育等に関わる、支援員・相談員・教員・保育士・保健師・事業所職員・及び行政職員などの支援者関係者	7/18	刈谷市産業振興センター	250名	名古屋工業大学 教授 児童精神科医 石塚 佳奈子	あいち電子申請・届出システム	県医療療育総合センター療育センター地域支援課発達障害・療育支援グループ TEL0568-88-0811 内線8109	
発達障害応用研修	発達障害に関する複雑に絡む課題に対し、知識や対応方法などを学ぶ機会とする。 講演 「思春期の発達障害のある子どもたちへの関わり方」	発達障害の相談・福祉。教育・保育等に関わる、支援員・相談員・教員・保育士・保健師・事業所職員・及び行政職員などの支援者関係者	3/7	ウィルあいち	150名	鳥取大学 医学系研究科臨床心理学講座 教授 井上 雅彦	あいち電子申請・届出システム	県医療療育総合センター療育センター地域支援課発達障害・療育支援グループ TEL0568-88-0811 内線8109	
一般県民向け講座	発達障害啓発事業の一環として、発達障害に関する研修を行い、一般県民の方が発達障害についての知識を得られるような機会を幅広く提供する。 講演「発達障害を知ろう」 疑似体験「みんなちがって みんないい～ 知ってほしいな発達障害のこと～」	広く一般県民 発達障害のある方のご家族の方、およびその支援関係者	10/12	ウインクあいち	150名	医療療育総合センター中央病院 総合診療部長 加藤 志保 キャラバン隊	あいち電子申請・届出システム	県医療療育総合センター療育センター地域支援課発達障害・療育支援グループ TEL0568-88-0811 内線8109	
当事者セミナー	発達障害の当事者及びその保護者が、お互いの立場から自身の経験などを語ることで、当事者、家族、支援者のより良い生活や支援などの参考にしてもらうことを目的とする。 講演と質疑応答 「発達障害への理解と支援 見えないSOS、伝わりにくい困りごと」	発達障害当事者・家族・支援者	2/27	ウインクあいち	100名	一般社団法人Focus on 代表理事 森本陽加里 愛知県ペアレント・メンター 森本奈生子	あいち電子申請・届出システム	県医療療育総合センター療育センター地域支援課発達障害・療育支援グループ TEL0568-88-0811 内線8109	

令和８年度障害福祉関係研修　障害児（者）医療研修事業一覧（令和８年８月21日時点）

研修名	主な内容・企画趣旨	対象者（条件）	開催日程	会場	募集定員	講師	申込み方法	問合せ先	URL
障害児等療育支援事業 療育支援研修会	障害児（者）の地域での発達や生活を支えるため、関係機関や施設等に従事する支援者の研修を行うことにより、在宅障害児（者）の福祉の向上を図ることを目的とする ①講演「支援を必要とする子どもへの関わり」 ②講演「きょうだいの抱える課題とその支援」 ③講演「子ども主体の保育とインクルーシブ保育～稲沢市での取り組み～」	地域で暮らす障害児（者）の療育、福祉、保育、教育、保健等に携わる支援者（保育士、幼稚園教諭、児童指導員、保健師、家庭児童相談員、相談支援専門員、民生・児童委員、教員、その他医療関係者及び在宅サービスに係る事業所職員および行政職員など）	①8/27	西三河総合庁舎	150名	愛知県立一宮聾学校 教頭　津田　博史	あいち電子申請・届出システム	県医療療育総合センター療育センター地域支援課発達障害・療育支援グループ TEL0568-88-0811　内線8108	
			②11/5	西三河総合庁舎	90名	横浜きょうだいの会 代表 愛知県自閉症協会 きょうだい会担当 横浜市立横浜総合高等学校 教諭 諏方　智広	あいち電子申請・届出システム	県医療療育総合センター療育センター地域支援課発達障害・療育支援グループ TEL0568-88-0811　内線8108	
			③12/21	三の丸庁舎	100名	稲沢市役所保育課 統括主幹兼指導保育士 田中　真由美	あいち電子申請・届出システム	県医療療育総合センター療育センター地域支援課発達障害・療育支援グループ TEL0568-88-0811　内線8108	
市町村等新任相談担当者研修	精神保健福祉業務に携わる新任職員に対して精神保健福祉に関する基礎的な研修を行い、職員の知識と技術の向上を図る。	・保健所の新任精神保健福祉相談員、精神保健福祉担当保健師等 ・市町村の新任精神保健福祉相談員、精神保健福祉業務担当者等 ・市町村から精神障害者の相談支援事業を受託している事業所（名古屋市除く）、障害福祉サービス事業所の新任職員等	6月17日	オンライン開催	100回線	・精神障害者ピアサポーター ・日本福祉大学福祉学部教授 大谷　直子氏、ピアサポーター ・精神保健福祉センター所長 始め職員	精神保健福祉センターへ申込み	精神保健福祉センター企画支援課企画支援グループ TEL　052-962-5377 E-Mail　seishin-c@pref.aichi.lg.jp	
精神保健対応者研修	精神障害者及び精神保健に関する課題を抱える住民への相談支援業務に携わる職員に対して、その基礎的な理解・支援に関する研修を行い、資質向上を図る。	保健所・市町村の精神保健に関する相談支援担当者等(障害福祉、高齢者福祉、生活福祉、母子保健、子育て担当)	12月3日	ウィルあいち	30名程度	日本福祉大学 田中　和彦　氏	精神保健福祉センターへ申込み	精神保健福祉センター企画支援課企画支援グループ TEL　052-962-5377 E-Mail　seishin-c@pref.aichi.lg.jp	
精神障害者地域移行・地域定着支援推進研修 （①中核人材・②医療と福祉合同）	①「にも包括」の中核的役割を果たす機関の職員の学びの場として、また知見や実践の共有のため②地域の福祉関係者と精神科医療機関職員が相互理解を深め、両者の協働と連携を促進 いずれも「にも包括」の体制整備を図る。	①保健所・地域アドバイザー・基幹相談支援事業所等で精神障害者の支援に関わる圏域における中核的人材 ②精神科医療機関職員・地域アドバイザー・市町村担当者等 （共通）精神保健福祉を担当する保健所及び県関係機関職員	1月8日	ウィルあいち	各100名程度	・にも包括構築支援事業広域アドバイザー等 ・厚労省社会・援護局障害保健福祉部　精神・障害保健課主査 ・愛知県介護支援専門員協会理事	精神保健福祉センターへ申込み	精神保健福祉センター企画支援課企画支援グループ TEL　052-962-5377 E-Mail　seishin-c@pref.aichi.lg.jp	
ギャンブル依存症回復プログラム従事者養成研修	ギャンブル依存症回復プログラムに従事するための基礎的な知識・スキルを学ぶ機会を提供し、回復プログラムの普及を図る。	県内（名古屋市を除く）に所在する、保健所精神保健福祉担当者、各市町村（精神保健福祉、生活保護・生活困窮、消費生活等）担当者、精神科病院職員、県内でギャンブル島依存症の対策及び支援に関わる団体・機関等の職員。	9月15日	ウィルあいち	50名程度	島根県立こころの医療センター PSW佐藤　寛志氏	精神保健福祉センターへ申込み	精神保健福祉センター企画支援課企画支援グループ TEL　052-962-5377 E-Mail　seishin-c@pref.aichi.lg.jp	

令和8年度障害福祉関係研修 障害児(者)医療研修事業一覧（令和8年8月21日時点）

研修名	主な内容・企画趣旨	対象者（条件）	開催日程	会場	募集定員	講師	申込み方法	問合せ先	URL
若年層自殺対策相談対応人材育成研修	若年者への対応の知識や支援技術を身につけ、相談対応力を高める。	県内保健所の精神保健福祉相談員及び保健師、市町村（名古屋市を除く）の精神保健福祉業務に従事する担当者、教育関係者等	8月29日	ウインクあいち	118名	国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 薬物依存研究部 部長 松本 俊彦 氏	精神保健福祉センターへ申込み	精神保健福祉センター保健福祉課保健福祉グループ TEL 052-962-5377 E-Mail seishin-c@pref.aichi.lg.jp	
ひきこもり相談対応者研修（①基礎編 ②専門）	ひきこもりに関する知識や対応について理解を深めると共に、地域におけるひきこもり支援体制の推進を図る。	県内保健所の精神保健福祉相談員及び保健師、県福祉事務所及び市町村（名古屋市を除く）等でひきこもり状態にある方やその家族を支援する職員等	①7月28日 ②12月14日	①オンライン ②桜華会館	①123名 ②80名	①宮崎大学 教育学部 教授 境 泉洋氏 ②ノートルダム清心女子大学 准教授 中井 俊雄氏	精神保健福祉センターへ申込み	精神保健福祉センター保健福祉課保健福祉グループ TEL 052-962-5377 E-Mail seishin-c@pref.aichi.lg.jp	
愛知県障害者虐待防止・権利擁護研修（障害福祉サービス事業所等新規入職者向け研修）	「障害者福祉施設等における障害者虐待の防止と対応の手引き」の内容を確認し、障害者の人権の尊重や障害者虐待の問題について職員自らが高い意識を持ち、一人ひとりその職務を果たしていただくことを目的とする。	障害福祉サービス事業所等の新規入職者	6月1日	愛知県自治センター	100名	社会福祉法人ひまわり福祉会 中上 晋一氏	あいち電子申請・届出システム	福祉局障害福祉課 業務・調整グループ 052-954-6294	
愛知県障害者虐待防止・権利擁護研修（相談窓口向け研修）	障害者虐待ではないかと感じた時に窓口職員は具体的に何をすべきか、どのように対応するとよいか等について、基礎知識及び具体的な対応方法（初動対応）等の修得を目的とする。	①54市町村及び愛知県担当職員（担当部局の長も出来る限り参加が望ましい） ②障害者虐待防止センター（委託事業所）の職員 ③基幹相談支援センターの相談支援専門員（センター長の参加が望ましい） ④相談支援事業所の相談支援専門員	12月17日	愛知県自治センター	80名	（調整中） 市町村職員 県障害福祉課職員	あいち電子申請・届出システム	福祉局障害福祉課 業務・調整グループ 052-954-6294	
愛知県障害者虐待防止・権利擁護研修（障害福祉サービス事業所等設置者・管理者・従事者向け研修）	障害者の人権の尊重や障害者虐待の問題について、設置者及び管理者を始めとする職員自らが高い意識を持ち、一人ひとりがその責務を果たしていただくため、国が行う研修の伝達を目的として実施する。	障害福祉サービス事業所等の設置者及び管理者、サービス管理責任者、従事者等	A：12月1日 B：1月8日 C：12月11日 D：1月15日 A、Bは従業者向け C、Dは体制整備担当者向け	A、C：愛知県自治センター B、D：西三河総合庁舎	A：100名 B：150名 C：100名 D：150名	（調整中）	あいち電子申請・届出システム	福祉局障害福祉課 業務・調整グループ 052-954-6294	
愛知県障害者虐待防止・権利擁護研修（障害のある人の性被害の防止と相談対応の強化）	性暴力被害の実態を知り、被害防止のためにできることや、被害者に対する支援について学ぶことを目的として実施する。	①市町村担当職員（障害者虐待防止センター委託事業所職員も含む） ②基幹相談支援センター相談支援専門員、相談支援事業所相談支援専門員 ③障害福祉サービス事業所等の従業者	1月19日	愛知県自治センター	100名	（調整中）	あいち電子申請・届出システム	福祉局障害福祉課 業務・調整グループ 052-954-6294	
法人後見実施団体養成研修	先進事例等を学び、後見等の業務を適正に行うことができる法人の担い手の確保・育成することを目的とする。	①法人後見に関心のある県内法人後見未実施団体の職員 ②県内法人後見実施団体 ③成年後見センター、権利擁護支援センターの職員 ④社会福祉協議会職員 ⑤市町村担当職員 ⑥その他、成年後見制度に関心のある方	10月5日	愛知県自治センター	80名	特定非営利活動法人 尾張東部権利擁護支援センター 住田 敦子 氏 社会福祉法人新城市社会福祉協議会 秋野 美紀子 氏	専用フォームから申込	福祉局福祉部福祉企画室 企画グループ	申込 URL:https://forms.cloud.microsoft/r/dQKqeA3WbF

令和8年度障害福祉関係研修 障害児(者)医療研修事業一覧（令和8年8月21日時点）

研修名	主な内容・企画趣旨	対象者（条件）	開催日程	会場	募集定員	講師	申込み方法	問合せ先	URL
医療的ケア児等コーディネーター養成研修	医療的ケア児や医療的ケア児等が地域で安心して暮らしていけるよう、各種サービスや支援を総合調整する医療的ケア児等コーディネーターを養成するため、医療的ケア児等に関する専門知識や支援のスキルを習得する。	県内市町村（名古屋市を除く。）から本研修受講者として推薦のあった相談支援専門員、保健師、訪問看護師等のほか、県所管施設職員等、今後地域において、保健、医療、福祉、子育て、教育等の必要なサービスを総合的に調整し、医療的ケア児とその家族に対しサービスを紹介するとともに、関係機関と医療的ケア児等とその家族をつなぐ、医療的ケア児等コーディネーターとしての役割を担う予定のある者	未定	未定	未定	未定	市町村（名古屋市除く）からの推薦	福祉局障害福祉課重症心身障害児者支援グループ 052-954-6629	
医療的ケア児等コーディネーターフォローアップ研修	医療的ケア児等コーディネーターには医療的ケア児とその家族が抱える個別性の高い課題を解決していくことや、地域資源の創出等、高度な専門性が求められており、養成研修修了後においても更なる研鑽が必要であることから、コーディネーターのスキルを向上させ、地域における支援の充実強化を図るための研修を実施する。 ①あいち医療的ケア児支援センター（1年目研修、2年目以降研修） ②青い鳥医療的ケア児支援センター ③にしおわり医療的ケア児支援センター ④にじいろ医療的ケア児支援センター ⑤三河青い鳥医療的ケア児支援センター ⑥信愛医療的ケア児支援センター	愛知県（名古屋市を除く。）の養成研修を修了した者もしくは養成研修を受講している者。少なくともコーディネーターとして愛知県内の市町村（名古屋市を除く。）に配置されている者※。（※医療的ケア児関連事業の実施状況調査において、コーディネーターの役割を担う者として市町村が回答した者。）	【予定】 ①（1年目研修）10月6日（火）、（2年目以降研修）11月24日（火）	【予定】 ①愛知県医療療育総合センター	各医療的ケア児支援センターにより異なる	【予定】 ①（1年目研修）特定相談支援・障害児相談支援事業所ラルハナ 服部咲子氏 （2年目以降研修）調整中 ※その他、各圏域のアドバイザーも演習ファシリとして参加	市町村経由で照会、障害福祉課宛てにメールで申込み	福祉局障害福祉課重症心身障害児者支援グループ 052-954-6629	
			【予定】 ②12月25日（金）	【予定】 ②青い鳥医療療育センター		【予定】 ②調整中 ※その他、各圏域のアドバイザーも演習ファシリとして参加			
			【予定】 ③12月4日（金）	【予定】 ③一宮医療療育センター		【予定】 ③有限会社心の泉 中山恵子氏 ※その他、各圏域のアドバイザーも演習ファシリとして参加			
			【予定】 ④12月23日（水）	【予定】 ④東海市しあわせ村		【予定】 ④淑徳大学 鈴木俊彦氏 ※その他、各圏域のアドバイザーも演習ファシリとして参加			
			【予定】 ⑤12月8日（火）	【予定】 ⑤豊田市福祉センター		【予定】 ⑤相談支援事業所わらび 川北小有理氏 ※その他、各圏域のアドバイザーも演習ファシリとして参加			
			【予定】 ⑥1月21日（木）	【予定】 ⑥豊川商工会議所		【予定】 ⑥信愛医療的ケア児支援センター長 三浦清邦氏、社会福祉法人新城福祉会 小林隆幸氏 ※その他、各圏域のアドバイザーも演習ファシリとして参加			

令和8年度障害福祉関係研修 障害児(者)医療研修事業一覧（令和8年8月21日時点）

研修名	主な内容・企画趣旨	対象者（条件）	開催日程	会場	募集定員	講師	申込み方法	問合せ先	URL
相談支援従事者現任研修	地域の障害者等の意向に基づく地域生活を実現するために必要な保健、医療、福祉、就労、教育などのサービスの総合的かつ適切な利用支援等の援助技術を習得すること及び困難事例に対する支援方法について助言を受けるなど、日常の相談支援業務の検証を行うことにより相談支援に従事する者の資質の向上を図る。	研修受講時点において相談支援専門員資格があり、市町村の推薦を受けた者。現に相談支援業務に従事しているか、研修受講開始日前5年間に於いて相談支援業務に2年以上従事している者。	A日程：7月23日、8月27日、10月5日 B日程：7月28日、8月28日、10月6日	名古屋市公会堂	240名	（社福）名古屋市総合リハビリテーション事業団 小島氏 （社福）半田市社会福祉協議会 徳山氏 （社福）親愛の里 関戸氏 （社福）豊明福祉会 山田氏 （社福）成春館 上谷氏 （社福）名古屋市総合リハビリテーション事業団 福山氏 （社福）輪音 武藤氏 （社福）楽笑 佐宗氏 （株）ちゃんと 川村氏	市町村からの推薦	福祉局障害福祉課地域生活支援グループ 052-954-6292	
主任相談支援専門員研修	地域の障害者等の意向に基づく地域生活を実現するために必要な保健、医療、福祉、就労、教育などのサービスの総合的かつ適切な利用支援等の援助技術を向上させ、困難事例に対する支援方法について修得するとともに、地域の相談支援体制において、地域課題についての協議や相談支援に従事する者への助言・指導等を実施するなど中核的な役割を果たす者を養成する。	現任研修修了後、相談支援専門員として地域相談支援事業所等に従事した期間が通算して3年以上ある者。 受講後、愛知県相談支援従事者研修の講師に参加できる者等。	1月13、14日 1月18、21日	ウインクあいち	42名	社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団 小島一郎氏 社会福祉法人半田市社会福祉協議会 徳山勝氏 社会福祉法人名古屋手をつなぐ育成会 渡邊理恵子氏 特定非営利活動法人ビリーブ 鈴木陽一郎氏 社会福祉法人豊川市社会福祉協議会 松井伸夫氏 社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団 丹有子氏 社会福祉法人岡崎市社会福祉協議会 大木基史氏 社会福祉法人きそがわ福祉会 梅本早千穂氏 合同会社よかった 坂本ちひろ氏 社会福祉法人蒲郡市社会福祉協議会 中川学氏 NPO法人サポート&ケア 藤掛順子氏 社会福祉法人輪音 武藤徹氏	市町村からの推薦	福祉局障害福祉課地域生活支援グループ 052-954-6292	
専門コース別研修	障害者等からの相談に応じ、サービス等利用計画の作成及び連絡調整等を行う「相談支援専門員」と、事業所においてサービスの質を確保するため、個別支援計画の作成やサービス提供プロセスの管理等を行うサービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者（以下「サービス管理責任者等」という。）の育成は、障害者総合支援法により都道府県が行う地域生活支援事業に位置づけられており、その研修体系及び標準カリキュラムについては、それぞれ研修事業実施要綱が定められている。相談支援専門員及びサービス管理責任者等の資質向上を図るため、専門コース別研修を実施する。	市町村担当者、相談支援専門員、サービス管理責任者、児童発達支援管理責任者等	未定	未定	各回50～100名	A S K 理事等	特定非営利活動法人愛知県相談支援専門員協会宛にFAX又は申込フォームにて申込み	福祉局障害福祉課地域生活支援グループ 052-954-6292	

令和８年度障害福祉関係研修　障害児（者）医療研修事業一覧（令和８年８月21日時点）

研修名	主な内容・企画趣旨	対象者（条件）	開催日程	会場	募集定員	講師	申込み方法	問合せ先	URL
精神障害者支援の障害特性と支援技法を学ぶ研修	精神障害者の特性に応じた適切な支援をより一層行っていくため、相談支援専門員や障害福祉サービス事業所等の精神障害者に関わる従事者を対象として、精神障害者支援の障害特性と支援技法を学ぶ研修を実施する。	市町村（名古屋市除く）の障害福祉担当課の担当者、相談支援専門員又は県内に所在する障害福祉サービス事業所等及び医療機関（名古屋市除く）において、現に精神障害者支援の業務に従事している者、今後従事する予定のある者	未定	未定	102名程度	未定	事業所が所在する市町村（名古屋市除く）へ申込み	福祉局障害福祉課地域生活支援グループ 052-954-6292	
障害者ピアサポート研修	自ら障害や疾病の経験を持ち、その経験を活かしながら、他の障害や疾病のある障害者の支援を行うピアサポーター（障害当事者）及びピアサポーターの活用方法等を理解した障害福祉サービス事業所等の管理者等の養成を図ることにより、障害福祉サービス等における質の高いピアサポート活動の取組を支援する。	(1) 県内に所在する障害福祉サービス事業所、相談支援事業所にピアサポーターとして雇用されている障害者 (2) (1)の者が所属する事業所の管理者、サービス管理責任者等、ピアサポーターと協働し支援を行う者（障害者を含む）	基礎：8月27、28日 専門：10月14、15日 フォローアップ：1月25、26日	基礎：刈谷市産業振興センター 専門・フォローアップ：ウインクあいち	42名	【外部講師】※国研修の講師、障害当事者（ピア）（特非）あすなる　彼谷氏 株式会社MARS 高橋氏 PwCコンサルティング合同会社 吉野氏 ※令和8年6月1日時点の予定	Googleフォームにて申込み	福祉局障害福祉課地域生活支援グループ 052-954-6292	
愛知県高次脳機能障害支援養成研修（基礎研修及び実践研修）	高次脳機能障害についての知識を得ることやその障害特性を理解することで、高次脳機能障害の障害特性に応じた支援を実施できる、障害福祉サービス事業所等に従事する支援者を養成する。	県内の障害福祉サービス等事業所（生活介護、施設入所支援、共同生活援助、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援A型、B型、計画相談支援、障害児相談支援）に従事する職員	基礎：7月30、31日 実践：9月17、18日	基礎：愛知県自治センター 実践：ウインクあいち	70名程度	（社福）名古屋市総合リハビリテーション事業団　稲垣氏 （社福）名古屋市総合リハビリテーション事業団　諸岡氏 （社福）名古屋市総合リハビリテーション事業団　曾我氏 （社福）名古屋市総合リハビリテーション事業団　福岡氏 （社福）名古屋市総合リハビリテーション事業団　三輪氏 （社福）名古屋市総合リハビリテーション事業団　尾関氏 （社福）名古屋市総合リハビリテーション事業団　湯山氏 ほか、外部講師を調整中	Googleフォームにて申込み	福祉局障害福祉課地域生活支援グループ 052-954-6292	
強度行動障害支援者応用研修（フォローアップ研修）	強度行動障害支援者養成研修実践研修へのフォローアップとして、実践研修の再確認や自己の支援の振り返りを通して、強度行動障害の状態にある方が地域で安心して生活できるよう、各地域での事業所間の連携や支援者の育成を担う人材を養成する。	強度行動障害支援に関してリーダー的役割を担うことが期待される者であり以下を全て満たす者 （１）強度行動障害支援者養成研修（実践研修）または行動援護従業者養成研修を修了した者。 （２）愛知県内に所在する障害福祉サービス事業所等にて、知的障害、精神障害のある児者を支援対象にした業務に３年以上（研修開催日時点）従事し、かつ、指導的立場にある者。	令和9年1月（予定）	ウインクあいち（予定）	未定	（五十音順） 社会福祉法人ゆたか福祉会 今治信一郎氏 社会福祉法人よつ葉の会 大川善之氏 特定非営利活動法人あい 神田健司氏 社会福祉法人ひまわり福祉会 杉本都氏 愛知県児童専門監 吉川徹氏	Microsoft Formsにより申込予定	福祉局障害福祉課療育支援グループ 052-954-6293	
強度行動障害実地研修	強度行動障害の状態にある方の特性を考慮した構造化や自立課題等について、好事例の実践現場での講義・演習・見学により支援に必要な知識技術を習得させる。	強度行動障害の状態にある方を受入れている障害福祉サービス事業所及び今後の受入れを検討している事業所の職員	6月15日、26日、7月13日	社会福祉法人大府福祉会　たくと大府	36名	社会福祉法人大府福祉会　林大輔氏	Microsoft Formsにより申込	福祉局障害福祉課療育支援グループ 052-954-6293	